

## 都市計画マスタープランの進行管理体制構築について（案）

### 1 目的

改定大田区都市計画マスタープランで示す方針の実現に向けて、庁内に検討組織を構築し、各所属が所管する施策の進捗状況を的確に把握するとともに、実現に向けた課題や方向性を明らかにし、関連する計画や事業がマスタープランの方針を踏まえた上で進行するよう調整することを目的とする。

### 2 内容

4つのテーマ「A. にぎわいと交流を生む国際都市の発展」「B. 地域力を育む暮らしやすい場の提供」「C. 安全・安心な生活の実現」「D. 地球に優しい環境の創出」ごとに、指標、目標値、課題、方向性などを設定して進行管理を行う。

#### ①指標管理

- ・ テーマの達成度を図るための「重点指標」と、施策を通じたアウトプットによる直接的な変化を図るための「個別指標」を設定する。
- ・ 「重点指標」はテーマの実現状況を評価するもので都市計画課が設定し、併せて目標値も定める。
- ・ 「個別指標」は既存計画等で進行管理に使用しているものなどから選定して経年の変化を確認する。目標値の設定は今後の検討とする。

#### ②課題・方向性

- ・ 「重点指標」の目標達成や、「個別指標」に着実な進捗に向けて、課題や取組の方向性を共有・整理して、改善に向けて議論していく。

### 3 進行管理体制

- ・ 都市マスタープラン改定にあたり設置した「都市計画マスタープラン改定庁内検討委員会」の関連部署を基本として、進行管理に必要な部署で構成する。

### 4 その他

令和4年度以降に都市計画課で実施する、都市復興を切り口とした地域都市づくり活動の成果や区民意見についても検討組織で共有する。